

2025年1月24日
フコクしんらい生命保険株式会社

「アセットオーナー・プリンシプル」の受入れについて

フコクしんらい生命保険株式会社（以下「当社」）は、2024年8月28日に公表されたアセットオーナー・プリンシプルの趣旨に賛同し、当プリンシプルを受け入れることを表明いたします。当プリンシプルの各原則については、以下のような方針で取り組みます。

【原則1】

アセットオーナーは、受益者等の最善の利益を勘案し、何のために運用を行うのかという運用目的を定め、適切な手続に基づく意思決定の下、経済・金融環境等を踏まえつつ、運用目的に合った運用目標及び運用方針を定めるべきである。また、これらは状況変化に応じて適切に見直すべきである。

当社は、生命保険という商品の負債特性を踏まえながら、安全かつ有利の原則に従い、長期・安定的な運用収益を確保していくことを資産運用の基本方針としております。

この方針のもと、資産の流動性を確保しつつ、中長期的な視点から資金を配分しております。具体的には、ALM(資産・負債の総合管理)の観点から公社債などの円金利資産を柱としつつも、自己資本の充実度を踏まえたリスク・テイク戦略のもと、エクイティ資産などへの分散投資を行い、長期・安定的な運用収益を確保するよう努めております。

経済・金融環境の現状分析と見通しを踏まえ、年度ごとに有価証券等運用方針を策定し、適切なプロセスに基づき意思決定を行い、経済・金融環境の変化などによって見直しが必要となった場合には、速やかに修正を行っております。

【原則 2】

受益者等の最善の利益を追求する上では、アセットオーナーにおいて専門的知見に基づいて行動することが求められる。そこで、アセットオーナーは、原則 1 の運用目標・運用方針に照らして必要な人材確保などの体制整備を行い、その体制を適切に機能させるとともに、知見の補充・充実のために必要な場合には、外部知見の活用や外部委託を検討すべきである。

当社は、運用担当責任者とリスク管理担当責任者を設置するとともに権限を明確化し、専門的知見に基づき、資産運用、リスク管理を適切に行う体制を整備しております。また、人材の育成強化による運用体制の整備や専門的な知見を有する人材の確保と適切な配置に努めております。

なお、必要に応じて、外部の資産運用会社を活用し、知見の補充・充実に努めております。

【原則 3】

アセットオーナーは、運用目標の実現のため、運用方針に基づき、自己又は第三者ではなく受益者等の利益の観点から運用方法の選択を適切に行うほか、投資先の分散をはじめとするリスク管理を適切に行うべきである。特に、運用を金融機関等に委託する場合は、利益相反を適切に管理しつつ最適な運用委託先を選定するとともに、定期的な見直しを行うべきである。

当社は、公社債を中心に、その他の資産への分散投資を行っております。自家運用を主としつつ、当社が十分にカバーしきれない地域やアセットクラスについては、外部へ運用委託しております。委託後には運用状況などについて定期的にモニタリングをし、必要に応じて委託先の見直しを行います。

リスク管理については、一定の流動性が確保されていることを確認するとともに、VaR などの定量的なリスク指標に加えストレステストなどを活用し、適切に実施しております。また、利益相反については、社内規程に基づき適切に管理しております。

【原則4】

アセットオーナーは、ステークホルダーへの説明責任を果たすため、運用状況についての情報提供（「見える化」）を行い、ステークホルダーとの対話に役立てるべきである。

当社では、ディスクロージャー誌などにおいて、生命保険業界共通の比較可能な様式により、運用実績を公表しております。また、運用方針やスチュワードシップ活動の取組みなどについても公表しております。

当社のディスクロージャー誌は、以下に掲載しています。

<https://www.fukokushinrai.co.jp/company/results/disclosure/>

【原則5】

アセットオーナーは、受益者等のために運用目標の実現を図るに当たり、自ら又は運用委託先の行動を通じてスチュワードシップ活動を実施するなど、投資先企業の持続的成長に資するよう必要な工夫をすべきである。

当社は、日本版スチュワードシップ・コードを受け入れ、適切にスチュワードシップ責任を果たすため、「スチュワードシップ責任を果たすための方針」、「スチュワードシップ責任を果たすに当たり管理すべき利益相反についての方針」などに則り取り組んでおります。

また、「一翼をになう存在をめざして」という企業理念に則り、SDGs達成への貢献につながるよう、ESG（環境・社会・ガバナンス）課題に考慮した投資に取り組んでおります。ESG投資は、ご契約者からお預かりした大切な資金の中長期的な投資リターンの拡大と同時に、地域社会への貢献にも資するものと考えております。

当社のスチュワードシップ活動については、以下に掲載しています。

【スチュワードシップ活動】

<https://www.fukokushinrai.co.jp/company/activity/stewardship/>

以 上